

10月24日（土）に近鉄特急に乗車した時の備忘です。

多少は朝寝坊？したかったので名古屋には8時22分に到着するのぞみ号に乗車した。こののぞみ号は臨時列車であった。前回乗車した一番列車ののぞみ号よりは空いていた。それにしても前回の一番列車はかなり混んでいた事を思い出した。東海道新幹線と近鉄との乗り換え口で入場券を購入し、8時23分に賢島から来た列車が12200系（実際には51編成）があてがわれているを確認した。この51編成が回送で名古屋駅を離れるのを見届けてから名古屋城へ市営地下鉄で向かう。

名古屋城には開門前に到着した。9時前だったが僅かに並び入場を待つ。何とクーポン保有者はそのまま入口に行けた。窓口で入場券と引き換えかと思っていた。自分的には入場券をいただいた方が記念になるし好ましいのだが。あ、あと、入場券の半券が無いと再入場できないぞ！そのあたりの扱いはどうなんだろうか。

名古屋城から市営地下鉄で近鉄名古屋駅に11時前に戻り、ネットで特急券（11時10分発の賢島行き）を、券売機で伊勢市までの乗車券を購入した。座席はシートマップで先頭車（モ12251）の進行方向左側を選択した。11時10分発の賢島行きは予想どおり51編成だった。出発時の動画を撮ったが最初のチャイムのところでほんの少し遅れて録画をしてしまった。動画は撮り始めるタイミングが難しい。

津では1分先着の上り賢島発名古屋行き特急列車の編成を確認する。12200系の56編成+22000系（4両+4両）の8両編成だった。津駅は島式ホームだが名古屋側では12200系が僅かな時間だが並ぶ。自分は津駅到着前に動画を撮り始めて、津駅を発車するまで撮った。なお出発はほぼ同時だった。

沿線ではカメラを構えている人を多数見かけた。無理もなかった。この列車（7715）と難波12時30分発の列車（112）、これら2本が12200系単独編成で撮影に適した時間帯を走行しているのだから。

近鉄特急の特徴として乗り換えても同一列車とみなすので行き先の列車を探さなくても目の前の列車に乗った方が早くに目的地へ到着できる場合がある。伊勢中川駅では名古屋以外の駅でこの賢島行きに乗車した、途中の駅から乗車した人たちが目の前の難波行きビスタカーに乗り換えた。これはこれで1枚の特急券で2種類以上の車両に乗車できる可能性があるのだから面白い。ただ、自分はこの経験がない。

伊勢市駅では自分が乗車した賢島行きの出発の動画を撮っていたら上りホームに「楽」が。ゆっくりだったので回送列車だろう。

外宮から内宮へ江戸時代と同じ気分で歩いたが宇治山田駅の五十鈴川側の高架近くに来たら賢島から折り返してきた51編成を見かけた。写真を撮れば良かった。

内宮からの帰りは五十鈴川駅まで歩く。ここから特急列車に乗車しても良かったが、買い物をするためにお隣の宇治山田駅へ特急列車以外で向かう事にする。乗車券は名古屋までのを五十鈴川駅で購入した。ちなみに五十鈴川駅は駅前にバスのロータリーがあるだけで何もなかった。詳しくは調べていないが、ここからも伊勢神宮の内宮へバスで行けるのだろうか。後発の急行が停車しているホーム（鳥羽方面下り線のホームで上り列車への折り返し用のホーム、1番線）へ上がった先発で普通列車がある事に気付いた。慌てて先発の普通列車（16時41分発）が停止しているホーム（伊勢中川方面上り線のホームで上り列車の通過待機用のホーム、4番線）へ移動する。移動中の、

高架下の通路を通っている時に上りの難波行き「しまかぜ」が通過、見過ごした。音しか聞けなかった。

宇治山田へは16時43分に到着。ここでお土産をくだんの「地域共通クーポン」で購入し、あわせてこれから乗車する12200系の車内で一杯やるためビールを購入した。この時も折角だし上りの特急列車が発着しない僅かな時間帯を狙って買い物をした。既に夕方で陽も薄くなり撮影には不向きなのでホームの待合室で購入したビールをいただき始めた。ちなみに16時52分発の特急名古屋行きを見てから買い物に行ったと思う。16時58分発の特急賢島行きは見たか覚えがない。その次の17時14分発の特急名古屋行きは見ている。なぜかと言うと17時15分発の特急鳥羽行きがここで3分間停車するのだが下り線である3番線に12200系の50編成+22000系(4両+4両)の8両編成で入ってきた時に、12200系の特急列車がある、あった事に気づいた後、17時14分発の名古屋行き特急列車が上り線である4番ホームに入線したからだ。自分は4番ホームにいたので被った事は覚えている。買い物するための売店は改札の外にあるので途中下車に近い形？だったが改札口の方にお土産購入を伝えたら素直に改札外に出してくれた。この17時15分発鳥羽行き12200系の50編成+22000系(4両+4両)の8両編成が鳥羽駅から折り返してきて自分が乗る列車になる事が時刻表をネット上で参照して分かった。ここから想像できるが、宇治山田駅は無線LANが利用できる。詳しくは覚えていないが、無線LANが使えるので、特急券をネット予約したと思う。それにしても10月4日(日)の桑名駅と同じで下りホームも上りホームも特急列車の発着を見ているだけで嬉しい。車種、編成(併結)、両数、どれを取っても面白い。17時46分発の難波行き特急列車が若干遅れていた、遅れて到着したので不安(自分が乗る予定の次の特急列車が桑名駅で定時でない12200系どうしのすれ違いを見れない)になったが自分の乗る特急列車は定時にやってきた。

17時52分宇治山田発、名古屋行き、12200系の50編成+22000系(4両+4両)の8両編成に乗車。特急券の購入時のシートマップから、前から3両目のサ12030に乗車。これで12200系の4両編成は全ての形式に乗車した。既に外は暗く、購入したビールで過ごす。

桑名では時刻通りに定刻に到着して暫くしてから、下りの12200系の56編成が単独でやって来た。午前中の、津ですれ違った賢島からの上り特急列車では22000系の4両を連結していたが、解放していた。桑名駅上りホームで動画を撮影し終わったら満足感というか達成感というか、ここまで12200系を見れたら充分だ、という気持ちになった。自分にとって子供の頃から近鉄特急イコール12200系、スナッカーだったから。また40年の歳月を経ても第一線の特急列車で活躍しているをお目にかかれるとは思わなかった。あと、GoToトラベルのおかげで近鉄に乗りに来れたともいえるだろう。

名古屋行きの特急列車が出発したらすぐに名古屋行き急行がやって来た。桑名から名古屋まで所要時間も大差無し、2分しか違わない。急行は弥富と蟹江に停車、特急は停車無しだと普通は急行に乗るわな。19時4分に桑名を出発し名古屋には19時25分に到着。途中、八田駅手前で名古屋港の方で花火を見た。なんか嬉しかった。車掌室近くに着席したのだが、若い数人の男女グループは話ちに夢中で花火には気付いていなかった。

名古屋駅では降車ホーム側に急行列車から降りたら真向かいに先程桑名駅で降りた12200系の50編成+22000系(4両+4両)の8両編成が回送として止まっていた。

その1)

19時20分到着、鳥羽からの50編成+22000系(4両+4両)の8両編成の回送

その2)

20時15分出発、松阪への50編成+22000系(4両+4両)の8両編成

その3)

20時20分到着、鳥羽からの51編成の回送

その4)

20時52分到着、難波からの34編成の回送

その5)

21時30分出発、難波行きの34編成

の5本の12200系を見物した。10月17日(土)ほどではないが、12200系を結構見れたのでは。12200系とは関係ないが、19時45分発賢島行き特急列車は6両編成だったが、22600系の2両編成を3本使って6両編成を構成しており、昔、12200系もこんな編成の組み方をしていたんじゃないと思った。この夜の近鉄名古屋駅では先週も撮影していた、自分と同じ位の歳もしくは年上の男性がいた。また来てるわと自分は思ったけど向こうも同じ事思っているんじゃない。

21時40分発ののぞみ号、東海道新幹線で東京へ向かう。帰りの東海同新幹線の車内販売でお弁当は売り切れで買えず、辛口のビーフジャーキーと缶ビールを購入して、満足感と達成感のお祝い?としていただいた。車内販売で売っているお弁当の種類減ったわ。1種類しかない。なんかどんどん侘しくなっていくな。事前に買うよりは目の前で選択できるのが楽しいんだけど。

もう充分満足なんだけど、強いてあげれば12200系の撮影はいいので、もう一度12200系に乗車して車内の走行中の動画を撮りたい。音声が入っている動画は後で見返すと面白いと思った。

翌日の10月25日(日)にツイッターで12200系の画像が上がっていないことから25日は行っても見れなかつたろうな。実際に当日の運用を調べたら2運用(名古屋12時30分発と15時30分発)が変更になっていた。

以上